



報道発表資料の配付日時 1月22日(金) 15時30分

発表項目 (行事名)	～地域を元気づける新たなイベント～ 「ほっかいどうチャレンジピッチ」(オンラインイベント) の開催について
概要	<p>道では、道内各地で意欲的に活躍する若者(地域づくりチャレンジャー)の活動のレベルアップ、業種や地域を越えたネットワークづくりのため、プレゼン交流会「ほっかいどうチャレンジピッチ」を新たにスタートします。 ※ピッチイベント=プレゼンを通じた様々な機関との交流の場</p> <p>【日程】</p> <p>1 ほっかいどうチャレンジピッチ in 道北(上川・留萌・宗谷) 令和3(2021)年1月27日(水) 18:30～20:30</p> <p>2 ほっかいどうチャレンジピッチ in 釧路根室 令和3(2021)年2月17日(水) 18:30～20:30</p> <p>【概要】(両イベント共通)</p> <p>(1) 形式 オンライン配信(YouTubeLive) 参加費無料</p> <p>(2) 参加者 ○地域で活躍する若者(地域づくりチャレンジャー) (道北8名、釧路7名) ○ほっかいどう応援団会議参画企業 ○支援機関(研究機関等) ○社会教育士、青少年ボランティアリーダー養成事業参加者(高校生)他</p> <p>(3) プログラム ・オープニングトーク:(株)haku 代表取締役 菊地辰徳氏 ・ショートプレゼン 地域で活躍する若者8名によるプレゼンテーション ・交流タイム</p> <p>3 ほっかいどうチャレンジピッチHP http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/chicho/chikiriyoku/challenger.htm</p> <p>4 参加・申込み方法 (1) 道北大会(1/27開催) URL https://www.harp.lg.jp/nkGTDpZo (2) 釧路根室大会(2/17開催) URL https://www.harp.lg.jp/Zol6RyfE ※別紙記載のQRコードからもお申し込みいただけます。 事前申込みいただくと、プレゼンターの紹介・取組内容をはじめとするイベントの最新情報をお送りします。また、プレゼンターへ応援メッセージ・アドバイスをお送りすることが可能です。</p>
参 考	<p>○ 本イベントは、道内各地域で活躍する若者の活動のレベルアップとネットワークづくりに向けた、本年度からの新たな取組です。今年度は、コロナ禍のため、オンラインにより2回(道北、釧路根室)の開催となります。令和3年度は、全振興局で各1回の交流会及び全道交流会の実施を予定しています。</p> <p>○ 詳細は添付のフライヤー(道北、釧路根室)をご覧ください。</p>
報道(取材)に当たってのお願い	○ 地域で活動している方や地域おこしに取り組んでいる方をはじめ、多くの方に当イベントへ参加・申し込みいただきたいと考えておりますので、積極的な報道をお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配付(場所)上川、留萌、宗谷、釧路、根室各(総合)振興局記者 同時レククラブ
担 当 (連絡先)	総合政策部 地域創生局 地域政策課 (担当者:村木、長谷部) TEL ダイヤルイン 011-204-5791 内線 23-458

ほっかいどう チャレンジピッチ in 道北



新型コロナウイルス感染拡大は、経済活動や人や物の交流に大きな影響を及ぼし、各地域における生活・経済の環境は大きく変化しています。一方、こうした状況だからこそ、北海道の魅力・ポテンシャルを活かし、アイデアを組み合わせ、様々な挑戦をしている・挑戦しようとしているプレイヤーの方々がたくさんいます。北海道では、プレイヤーの皆様の意欲的な取組・アイデアを広く発信し、ネットワークづくりにつなげるため、プレゼンテーションイベント「ほっかいどうチャレンジピッチ」をオンラインで開催します！ぜひ、ご参加ください！



※イメージ画像



プレゼンを応援・激励

イベント参加者募集！
(Youtube視聴)

みんなで地域を盛り上げよう！

道内各地の意欲的な様々なチャレンジが発信されます！

そして応援したい人に伝わります！

地元の枠を超え、さらに連携の輪が広がることで、
新たなチャレンジにつながります。

道北大会

日程 2021年 **1.27** 参加無料 (水曜日)
時間 18:30~20:30
開催方法 オンライン開催 (youtube Live)

釧路根室大会も開催します！
別途、参加募集予定

日程 2021年 **2.17** (水)
時間 18:30~20:30
開催方法 オンライン開催

申し込み方法

3ページ目も参考にしてください。

参加HP: <https://www.harp.lg.jp/nkGTDpZo>

よりお申込みください。

QRコードからもお申し込みできます⇒



プログラム

MC・ファシリテーター

(株)大人 代表取締役社長 五十嵐慎一郎氏
(株)DKdo 取締役 黒井理恵氏

○地域づくりトップランナートーク

(株)haku 代表取締役 菊地 辰徳氏

○ショートプレゼン

地域づくりプレイヤーの皆様からのプレゼンテーション
とイベント参加者とのプレストを行います。

○交流タイム

応援メッセージの紹介や意見交換を行います。

■事前申込の参加を推奨しますが、HPで公開するアドレスからライブ配信でもご覧いただけます！

HPで事前に参加アドレスをご案内します。

ほっかいどうチャレンジピッチHP

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/chicho/chiikiryoku/challenger.htm>

主催：北海道 共催：北海道教育委員会 協力：ほっかいどう



地域づくりトップランナートーク

株式会社 haku 代表取締役 菊地 辰徳 氏

アメリカや東京での生活を経て、岩手県で地域づくりに参加後、2017年、地域おこし協力隊として白老町に移住。2019年、廃業した旅館をリノベーションし「haku hostel+café bar」をオープン。地域内外から人が集う町の交流拠点となっている。



MC・ファシリテーター

株式会社 大人 代表取締役社長 五十嵐 慎一郎 氏

2016年に店舗のプロデュース、デザイン、イベント企画を行う「大人」を設立。2019年にコワーキングスペース「大人座」を札幌にオープン。「北海道移住ドラフト会議」や「ほっとけないどう」など道内と道外をつなぐ様々な活動を展開。



株式会社 DKdo (ディーケドゥー) 取締役 黒井 理恵 氏

名寄市出身・在住。東京の出版社、企業PR・ブランディング企画会社を経て、2014年に「株式会社DKdo」を設立し、名寄市にUターン。現在や、まちづくり・市民対話の場や企業・自治体の人材開発分野でファシリテーターとして活躍中。



道北大会プレゼンター (ショートプレゼン発表者)

Sanagy (株) 菊池 佳氏 (旭川市)



旭川市で一步を踏み出したい人のためのインキュベーションハブ「nest co-living」を運営。事業のアドバイスや、挑戦する人・サポートする人のコミュニティなどの環境を提供。教育面では、放課後インターナショナルスクールNEST GLOBAL SCHOOL」を10月に開校するなど、地域の人材育成に向けて幅広く活動。



Chocola is... 門真 千咲氏 (旭川市)

地域に根付いたコーヒースタンド「Chocola is...」を運営。女性が地域を考え、独立し、気持ちよく働ける環境づくりが目標。また、サウナ好きメンバーとサウナ事業を立ち上げ、コロナ禍でも街を元気にしたいと考え、サウナイベントを実施するなど、市民の健康・食・街の活性化を目指して活躍中。



(株)野村設計・アーティストインレジデンス あさひかわ

野村パターンソンかずたか氏 (旭川市)

2020年「アーティストインレジデンスあさひかわ」を設立。4カ月で10組のアーティストを招聘し、地域の風土やコミュニティを感じながら芸術活動を行ってもらうプログラムを展開。「空き店舗再生請負人」として空きスペースの利用を通じ若手アーティストの誘致等を目指す。



(株)イトイグループホールディングス 菅原 大介氏 (士別市)

「地方創生企業」として、持続可能な地域づくりを目指し、道産材のトドマツ材のCLT (Cross Laminated Timber) 建築物と流木等を利用した再生エネルギーの循環などの事業モデルを展開。木質バイオマスコージェネレーション事業も計画するなど、地域資源を活用した地域の発展に向け活動中。



北海道ベースボールリーグ代表 出合 祐太氏 (富良野市)

道内初の野球独立リーグスタート。JICA 青年海外協力隊での野球普及活動をきっかけに、これまでにない育成と地域活性化を融合したスポーツリーグを作りたいと考え、2020年、富良野と美瑛を拠点にした球団を設立。今後は、1拠点複数球団を持つ複合的なスポーツリーグを展開予定。



「ブルーベリーハウス」 名徳 知記氏 (音威子府村)

牧場と宿泊施設「ブルーベリーハウス」を運営。ブルーベリー狩り、釣り、牧場ウォークなど、多彩なアクティビティを通じた道北の魅力発信の取組を展開。「道北は北海道観光最後のフロンティア」として、本来の北海道らしさをアピールし、国内外の観光客を音威子府村に滞在させる取組を進めている。



NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク 嶋崎 暁啓氏 (豊富町)

国立公園「サロベツ湿原」を有するサロベツで、環境保全・環境教育などを柱に調査・ガイドなど様々な活動を展開。今後は、「環境×観光=地域づくり」という観点で、地域の産業(酪農・漁業)や人材とのコラボを進め、エコツアーなどを通じて、交流人口の増加、地域のファンづくりにつなげたい。

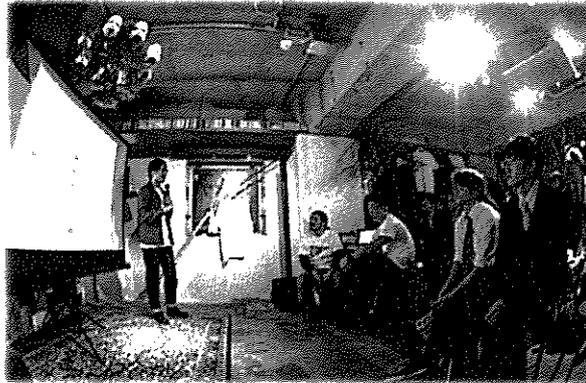


増毛町地域おこし協力隊 齋藤 氷海氏 (増毛町)

地域おこし協力隊として、商品開発・移住促進に向けた取組を展開中。観光で賑わう中、人手不足により豊富な資源が100%活用されていない現状を踏まえ、増毛を知ってもらえるようなPRとなる商品の企画や情報発信、人手不足の解消を目標としている。

ほっかいどう チャレンジピッチ in 釧路根室

新型コロナウイルス感染拡大は、経済活動や人や物の交流に大きな影響を及ぼし、各地域における生活・経済の環境は大きく変化しています。一方、こうした状況だからこそ、北海道の魅力・ポテンシャルを活かし、アイデアを組み合わせ、様々な挑戦をしている・挑戦しようとしているプレイヤーの方々がたくさんいます。北海道では、プレイヤーの皆様の意欲的な取組・アイデアを広く発信し、ネットワークづくりにつなげるため、プレゼンテーションイベント「ほっかいどうチャレンジピッチ」をオンラインで開催します！ぜひ、ご参加ください！



※イメージ画像



プレゼンを応援・激励

イベント参加者募集！
(Youtube視聴)

みんなで地域を盛り上げよう！

道内各地の意欲的な様々なチャレンジが発信されます！
そして応援したい人に伝わります！
地元の枠を超え、さらに連携の輪が広がることで、
新たなチャレンジにつながります。

釧路根室大会

日程 2021年 **2.17** (水曜日)
時間 18:30~20:30
開催方法 オンライン開催 (youtube Live)

申し込み方法

参加HP: <https://www.harp.lg.jp/Zol6RyfE>
よりお申込みください。

QRコードからもお申し込みできます⇒



■事前申込の参加を推奨しますが、HPで公開するアドレスからライブ配信でもご覧いただけます！

HPで事前に参加アドレスをご案内します。

プログラム

MC・ファシリテーター

(株)大人 代表取締役社長 五十嵐慎一郎 氏
クスロ・一般社団法人ドット道東 須藤か志こ 氏

○地域づくりトップランナートーク

(株) haku 代表取締役 菊地 辰徳 氏

○ショートプレゼン

地域づくりプレイヤーの皆様からのプレゼンテーション
とイベント参加者とのプレストを行います。

○交流タイム

応援メッセージの紹介や意見交換を行います。

地域づくりトップランナートーク

株式会社 haku 代表取締役 菊地 辰徳 氏

アメリカや東京での生活を経て、岩手県で地域づくりに参加後、2017年、地域おこし協力隊として白老町に移住。2019年、廃業した旅館をリノベーションし「haku hostel+café bar」をオープン。地域内外から人が集う町の交流拠点となっている。



MC・ファシリテーター

株式会社 大人 代表取締役社長 五十嵐 慎一郎 氏

2016年に店舗のプロデュース、デザイン、イベント企画を行う「株式会社大人」を設立。2019年にコワーキングスペース「大人座」を札幌にオープン。「北海道移住ドラフト会議」や「ほっとけないどう」など道内と道外をつなぐ様々な活動を展開。



クスろ・一般社団法人ドット道東 須藤 か志こ 氏

釧路市出身釧路市在住。ライター、広報として活動を行っている。釧路工業高等専門学校在学中より、市民団体クスろに所属し、釧路エリアを発信する活動に従事。公立はこだて未来大学への編入後、クスろに加え一般社団法人ドット道東に所属。



今回のプレゼンター (ショートプレゼン発表者)



くしろ元町青年団 相原 真樹 氏 (釧路市)

釧路発祥の地である米町や南大通界隈を「くしろ元町」と呼び、人口減少が厳しい中でも、若い世代が集まり、過ごしたくなる街づくりをコンセプトに活動。元町の魅力を発信する様々な企画や、お寺を舞台にした地域食堂「元町お寺食堂」など若い世代のコミュニティづくりに奮闘中。



標津漁師会 浅野 将太 氏 (標津町)

標津産をテーマに旬の食材を使った料理を試作・開発し、「漁農食堂」として提供。まずは、標津産を知ってもらう、美味しい食べ方を知ってもらう、漁業・農業が協力することで、町の活性化につなげる。今後はPR手法の工夫により、多くの人に標津に足を運んでもらうことを目指す。



SAKEJO 日本酒塾いろは 佐藤 敦美 氏 (釧路市)

日本酒のネガティブなイメージを変えようと日本酒好きの若い女子が集まり「日本酒女子会釧路の花」を発足。「福司酒造」のある釧路で、若い世代や女性にもっとポジティブに日本酒を楽しんでもらうためセミナーなど、様々な活動展開。現在は「sakejo」に改名し様々なイベントを企画。



羅臼町活性化ワーキンググループ 芦崎 拓也 氏 (羅臼町)

羅臼町の活性化に向けて、町内の多様な業種から20~30代のメンバーで構成する羅臼町活性化ワーキンググループのリーダーとして活躍。羅臼昆布にスポットあてた「しれとこ羅臼こんぶフェスタ」を開催。様々な企画をつうじて、町の誇りである羅臼昆布のPRと消費拡大につなげる。



鶴居村地域おこし協力隊 幸地 真 氏 (鶴居村)

地域おこし協力隊として、鶴居村企画財政課村づくり推進室に勤務。食害が深刻化しているエゾシカの対策が求められている中、鹿肉を「特産品」として確立させ、より親しみやすい肉になるよう、有害鳥獣対策と産業化の両面から取組を進めている。



医療法人 太平洋記念みなみ病院 本田 創 氏 (釧路町)

医療についてポジティブなイメージを付けられないか考え、道東を中心に健康・予防医療の講演会のほか、医療アニメーション動画の制作などの活動を展開中。また、釧路市の人口減少を抑えたいなどの思いから、ITクリエイションチームなどの地域発の様々な取組に挑戦している。



シナプスねむろ 濱屋 雄太 氏 (根室市)

SDGsカードゲームなどを通じて、地域の良さを地域の子どもたちに伝える活動に取り組むほか、根室市内における新たな働き方や学び方を実現し、外部地域のリモートワーカー・移住希望者との交流拠点となるコワーキングスペースの開設に取り組んでいる。